

厚生労働省  
「労働者協同組合活用促進モデル事業」

神奈川県労働者協同組合促進協議会の取り組みについて



令和8年2月16日  
神奈川県労働者協同組合促進協議会

## モデル事業の取り組みに至った経緯

- ・ 私たちが求めていた法制化が実現したことから、この法律を広く市民に活用して、労働者協同組合と広げたい。
  - ・ ワーカーズコレクティブ運動の発祥の地であり、ワーカーズコープもあることから、事業や経営について様々なノウハウの蓄積があり、相談や設立される団体への伴走支援や設立後の連携にも対応できる。
- ☆ 多数の事業展開の実績、相談機能あり、設立支援可能、運営や経営に関する相談もOK  
広く市民に伝えて、労協を活用してもらう条件がそろっている



**神奈川県がこのモデル事業をやらずして誰がやるのか！**

## 持続可能で活力ある地域を創りたい

- ・神奈川県でも少子・高齢化が進み、住民同士の関係の希薄化。これまで解決できた地域課題なども解決出来なくなる事態に。一方で、活躍の場を求める高齢者や若者の存在。担い手として期待されるも、やり方や参加の仕方などを知らない、どうしていいのかわからない。
- ・地域活動には、世代を超えてフラットな関係で住民同士が参加できる仕組みが必要。



**市民が活用を進め労協の仲間が増えることで、これまでにない担い手が生まれ、協同労働を中心に持続可能で活力ある地域社会を実現したい。**

# 神奈川県労働者協同組合促進協議会組織構成団体

(令和7年7月1日現在)

## 構成団体一覧

神奈川県

横浜市

横浜市社会福祉協議会

神奈川県農業協同組合中央会

神奈川県生活協同組合連合会

神奈川県労働者福祉協議会

中央労働金庫神奈川県本部

TNG労働者協同組合

労働者協同組合キフクト

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団神奈川事業本部

一般社団法人 市民連帯経済つながるかながわ

## 神奈川県内の労働者協同組合（2026年2月1日現在）

- TNG労働者協同組合（湯河原町） システム・インテグレーション
- 労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブLavori（横浜市） 家事代行
- 労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリア（横浜市） 一般貨物自動車運送業
- 労働者協同組合キフクト（大和市） 造園業
- 労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブjam（横浜市） 協への加入促進、コールセンター
- 労働者協同組合プラスチックフリー普及協会（藤沢市） エコストア・パパラギの運営
- 労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブデポット（横浜市） 生協店舗運営
- 住宅ユニオン建設労働者協同組合（相模原市） 建築・土木工事業
- 労働者協同組合ワーカーズコープ・キュービック（横浜市） デスクワーク・食事作り
- 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団神奈川事業本部（横浜市）  
清掃・緑化・福祉・食関連・指定管理業・自立支援事業他

- 協議会とは別に、2ヶ月に1回程度の割合で開催。
- 設立支援のQ&Aづくり、団体の取り組みの情報交換や相互交流を実施。  
⇒様々な話が聞けて楽しいとの意見が多数。
- モデル事業後、協議会との連携し、後継組織にしていく予定。

## 年度ごとの目標

R8年度（3年目）ジャンプ：つくり出す

地域で  
活動開始！

R7年度（2年目）ステップ：出会いつながる、参加する

R6年度（1年目）ホップ：知らせる、伝える

## 令和6年度の活動報告

**ホップ：伝える、知らせる**

- 労働者協同組合フォーラム（1回） 9/1開催
- 相談窓口の開設（1月～） 実績 4件
- ワークショップ（1回） 3月開催
- 周知活動  
（労働者協同組合活用促進モデル事業チラシ作成）



## 令和7年度の活動計画

ホップ：伝える、知らせる

ステップ：出会い、つながる、参加する

- 労働者協同組合フォーラム（1回）
  - 労働者協同組合相談窓口（4月～）
  - ワークショップ（4回）
  - 就労のマッチング支援（4月～）
  - 大学での労働者協同組合寄付講座（9月～）
  - 神奈川県労働者協同ネットワーク設立準備会
- ※興味を持たれた方、就労に悩んでいる方、何かやってみたい方等々と出会い、つながる場、参加する場を提供します。

まだまだ伝えきれていない、知らせ切れていないので、引き続き



## 実施状況①

### ○労働者協同組合フォーラムの開催（7/30）

労働者協同組合活用促進に向けた  
神奈川県としての取組について



担当：神奈川県 産業労働局 労働部 雇用労政課 主査 志浦 啓之

- より多くの県民に知ってもらうことを目的として、基礎自治体である市町村担当者向けに開催。
- 参加者38アクセス（16市町村・社会福祉協議会他）
- 内容 1) 労働者協同組合の概要説明  
2) 神奈川県での取り組み  
3) 事例報告  
4) 質疑応答
- 意見
  - ・各市町村主に労働部局が労協を担当しているが、それでは中々市民に届かないのでは、県では何か周知の仕方等考えていますか。
  - ・地域でこれまでボランティア等が担っていた自治会や助け合いの活動などが、高齢化などで出来なくなっている。労協はこれを解決できる手段の一つとして考えられるのではないか。

## 実施状況②

### ○労働者協同組合相談窓口

労働者協同組合に関する相談窓口開設しました！

労働者協同組合は、地域の力々が、組合員として出資し、その意見を反映して、自ら事業に従事することを基本理念として、助け合いながら地域課題を解決していく協同組合です。労働者協同組合により、地域づくりに係る受雇労働分野で、新しい働き方を実現することが出来ます。3人よれば思出だけで、誰もが労働者協同組合を設立できます。労働者協同組合法を応用し、力をあわせて仕事をこなし、こうありたいと願う暮らしや地域をつくりませんか。労働者協同組合に興味のある方、仕事の立ち上げを考えている方、労働者協同組合で働きたい方は、下記窓口までお問い合わせください。



自分の力を何かに  
役立てたいの？

お会いに役立つ仕事  
をしたい

居たい地域を  
元気にしたい

フクトの解決で  
自分らしく働きたい

<労働者協同組合に関する相談の流れ>  
○下記の相談窓口へ、まずはご連絡ください。  
○対応のご相談をご希望される方は、日時・場所を決めます。  
○相談を行います。

【労働者協同組合に関する問い合わせ先・相談窓口】

☎ 045-211-4667

一般社団法人 市民連帯経済つながるかながわ  
(神奈川県労働者協同組合促進協議会 構成団体)  
〒221-0006 横浜市中区南仲通4-39 石横ビル4F  
(開業時間 平日午前9時30分～午後17時)  
E-mail info@tsunageru-kanagawa.org

遠慮なく、お気軽にご連絡ください！

- 1月末現在相談件数 23件  
内新規相談 2件  
継続相談 延べ21件

#### ●内容

- 立ち上げ相談 3件 (内1件立ち上がる)
- キュービック (5月法人移行で労協設立)
- 子どもの居場所を作りたい
- 障がい者の就労支援をしたい

- 就労相談 2件 (内1名就労決定)

- ・体調を崩し以前の職を退職、キフクトの話を聞いて就労できないか相談。
- ・就職してもすぐに辞めてしまう、労協なら継続して働けないか

## 実施状況③ー1

### ○ワークショップ



自分の思いや得意、経験を  
新しいはたらき方で形にしてみませんか？

労働者協同組合法活用セミナー

自分の得意や経験をもっと活かしたい、こういうことをやってみたいと考えている方も多くいると考えます。しかし、どうすればいいのかわからない方も多いのでは。  
自分の思いを実現したい、得意や経験を活かしたい、地域で活動したいと考えている方、その思いを実現する新しいはたらき方である「労働者協同組合」について、学び、活用に向けての理解を深めて下さい。ご参加お待ちしております。

2026年  
3月11日(水)  
14:00~16:00  
(会場受付開始時間)13:30~

茅ヶ崎市  
勤労市民会館  
3階B研修室  
〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市新保町13-32

プログラム

- 労働者協同組合の概要説明
- 労働者協同組合の取り組み事例紹介
- ワークショップ(参加者との質疑応答も兼ねた)

定員 30名 参加 無料



詳しくはポスターをご覧ください

●当初の計画では、相談者と活動する地域と一緒に活動する仲間を集めることを目的としていたが、より多くの県民に労働者協同組合を知って頂くことを目的として、フォーラム1回では足りないと考え、県内4カ所（県央・県西・横須賀三浦・湘南）で開催することにしました。

●県央地域（8/28）開催。

参加者 10名（定員30名）

●県西地域（10/17）開催。

参加者 20名（定員60名）

●横須賀・三浦地域（1/30）開催。

参加者 17名（定員30名）

●今後の予定

R8年3月11日

湘南地域

## 実施状況③ー2 ワークショップを実施する中で



自分の思いや得意、経験を  
新しいはたらき方で形にしてみませんか？

労働者協同組合法活用セミナー

自分の得意や経験をもっと活かしたい、こういうことをやってみたいと考えている方も多くいると考えます。しかし、どうすればいいのかわからない方も多いのでは。自分の思いを実現したい、得意や経験を活かしたい、地域で活動したいと考えている方、その思いを実現する新しいはたらき方である「労働者協同組合」について、学び、活用に向けての理解を深めて下さい。ご参加お待ちしております。

2026年  
3月11日(水)  
14:00~16:00  
(お昼食時間13:30~)

茅ヶ崎市  
勤労市民会館  
3階 B 研修室  
〒253-0044 茅ヶ崎市(茅ヶ崎駅前)13-32

プログラム

- 労働者協同組合の概要説明
- 労働者協同組合の取り組み事例紹介
- ワークショップ(参加者との経験に基づき意見交換)

定員 30名 参加 無料



茅ヶ崎市労働市民会館から

新しいはたらき方へ

### ●参加者が少ない

⇒周知の工夫

- ・開催する自治体へ訪問して周知の要請
- ・後援を頂く
- ・県の施設ではなく、参加しやすい場所での開催
- ・生活クラブ生協の組合員への宣伝

※でも中々増えない、次年度どうすればいいのか

### ●参加者からは、課題をそれぞれ持っていると感じました。

地域で活動しているが次どうすればいいのか

課題はあるがどうしたらいいのか

※実際に活動していくためには、もう一押し必要

⇒相談窓口を紹介はしているが、中々つながらない。こちらからアプローチしていくことが大切ではないか。

## 実施状況④

### ○マッチング支援

#### ●就労決定実績

就労決定 2名

- ・昨年開催したキックオフフォーラムに参加した男性が、キャリアとキフクトに興味をもち、両方の説明を聞いたうえでキャリアの面接を経て5月から業務開始。
- ・藤沢市の就労支援B型から、一般就労を考えている方の紹介。面談をして、ワークスコープ・センター事業団の事業所で4月から就労開始。

#### ●見学・体験

見学体験者 1名

- ・上記センター事業団で就労を開始した方がその前に見学。

# 実施状況⑤ー 1

## ○寄付講座

—関東学院大学寄付講座—

はたらく目的と労働者協同組合



令和7年9月30日

神奈川県労働者協同組合促進協議会 斎藤

- 期間 R7年9月30日～R8年1月20日
- 関東学院大学で教養講座として開催
- 受講生 40名（1年～4年）
- 内容 若い世代、これから社会に出ていく世代に、労働者協同組合や他の協同組合の活動の紹介することで、雇用労働だけではない「働き方」を伝える。また、自分たちで地域の課題を見つけ、そこから考えられる仕事おこしについて、発表する等、地域活動についても学んでいければと思います。
- 様子
  - ・ 協同組合や労協を知らない学生がほとんどで、何の話をしているのか良く分からない場面も。
  - ・ 講座が続く中で、今まで知らなかった話を聞いて楽しいとか、参考になるなどの意見も。
  - ・ 中には講座で話す方々が、誇りを持って自分たちの仕事の話をするのが、印象に残った。なぜ、皆さん誇りを持って話をするのか、それが知りたいという意見もありました。

## 実施状況⑤ー2

### ○寄付講座の様子

労働者協同組合や他の協同組合、社会福祉協議会や地域団体の事例紹介などをした、最後にグループワークを行い、「自分たちが考える仕事おこし、地域貢献について」考え、発表をしました。学生が考える地域貢献・仕事おこしの以下のようなアイデアがありました。

- 高齢者が免許返納した後地域の足になる交通システムを協同組合でできないか
  - 買い物代行サービスを協同組合でできないか
  - 子どもたちの未来を考え、無償での子ども預かりを協同組合でできないか
  - 空き家問題、不動産を資産に変える再生モデルを協同組合でできないか
  - 地域課題を考える、孤立、環境、少子高齢化等々
  - 今回の授業を受けて、労協を始め協同組合のことを知った、小中学生にも協同組合のことを知らせる授業をすることで、もっと地域を考えるようになるのでは
  - ごみ問題の解決、ごみ拾いを選べる時代に
- ※内容は様々でしたが、まずは地域や生活を考えるきっかけになったのではないかと。



## 実施状況⑥

### ○その他の周知活動



11月15日開催予定 神奈川県主催

### この間の周知活動

#### ●自治体行動

川崎市、綾瀬市、平塚市、厚木市、小田原市、横須賀市、茅ヶ崎市、神奈川県社会福祉協議会を訪問し、モデル事業の協力を依頼

- 神奈川県労働者福祉協議会理事会に参加し、労協の説明をする。
- 社会保険労務士の大沢事務所を訪問。労協設立後の支援の依頼とネットワークへの参加のお願いをする。
- 神奈川県労働者協同組合連絡会でも周知活動について検討

### 今後の予定

- 11月15日神奈川県主催フォーラム
- R8年1月21日 相模原市主催労協

## 発生した課題と解決に向けた活動

### ●課題

1. なかなか労働者協同組合を周知することができない  
⇒活用することにつながらない

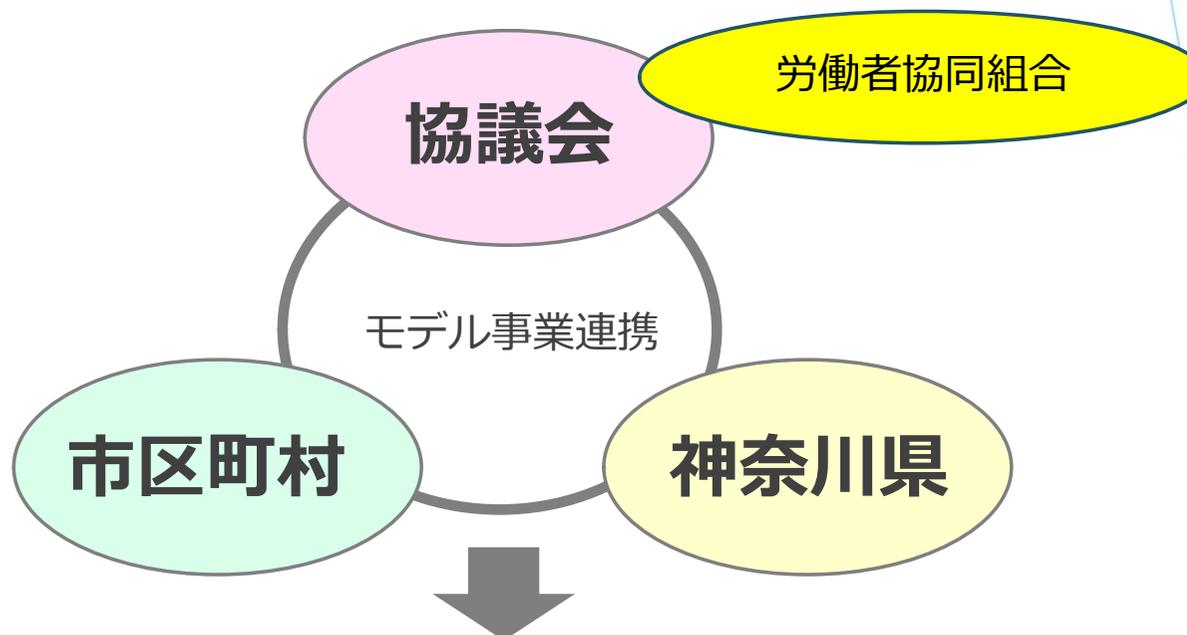
### ☆解決に向けた活動

- ①神奈川県庁内の連携
  - ②県内33市町村への働きかけ
  - ③構成団体他、学習会の開催の依頼
2. ワークショップやセミナーなどで出会った興味がある、やりたいと考えている方の背中を押すことのむずかしさ

### ☆解決に向けた活動

- ①相談窓口で待つだけでなく、こちらからも積極的にアプローチ
- ②絶えずメール等で情報を伝える

## モデル事業を通じて



- ・ 「労働者協同組合」自体を、広く周知
- ・ 他地域へも、情報を横展開
- ・ <労働力不足解消> 多様な就労の機会を、県内広域に創出

**【 持続可能で活力ある地域社会の実現 】**

ご清聴ありがとうございました。